ラビットチャレンジ課題　作成者:内山 貴雄

第二章　確率・統計要約

本章では、まず条件付き確率の定義/計算方法、期待値・分散・標準偏差について理解を深めた。続いて、さいころを多回数転がした際に、特定の数が特定回出る確率の分布を示す際に用いられる二項分布、とあるテストの特定の点数を取得した被験者の確率の分布を示す際に用いられるガウス分布の存在について学んだ。